

# 山陽小野田市の魅力発見！！

2024年5月1日

1 / 4

私はもともと宇部市出身ですが、結婚を機に隣の山陽小野田市へ引っ越してきました。

山陽小野田市へ引っ越し早いもので13年、この地に移住するまでは観光地や特産品など何もないイメージを持っていましたが、健康づくりのために始めたウォーキング（町の散策）で、山陽小野田市の魅力をたくさん発見しました！！

今回は、ウォーキングで発見した5箇所の「絶景ポイント」と「お立ち寄りポイント」を山陽小野田市の魅力として紹介させていただきます。

- ① 縄地ヶ鼻公園（縄地ヶ鼻海岸）
- ② 南高泊干拓地
- ③ 高泊開作浜五挺唐樋
- ④ 高泊神社
- ⑤ 焼野海岸



※国土地理院地図 引用

## ① 縄地ヶ鼻公園（縄地ヶ鼻海岸）

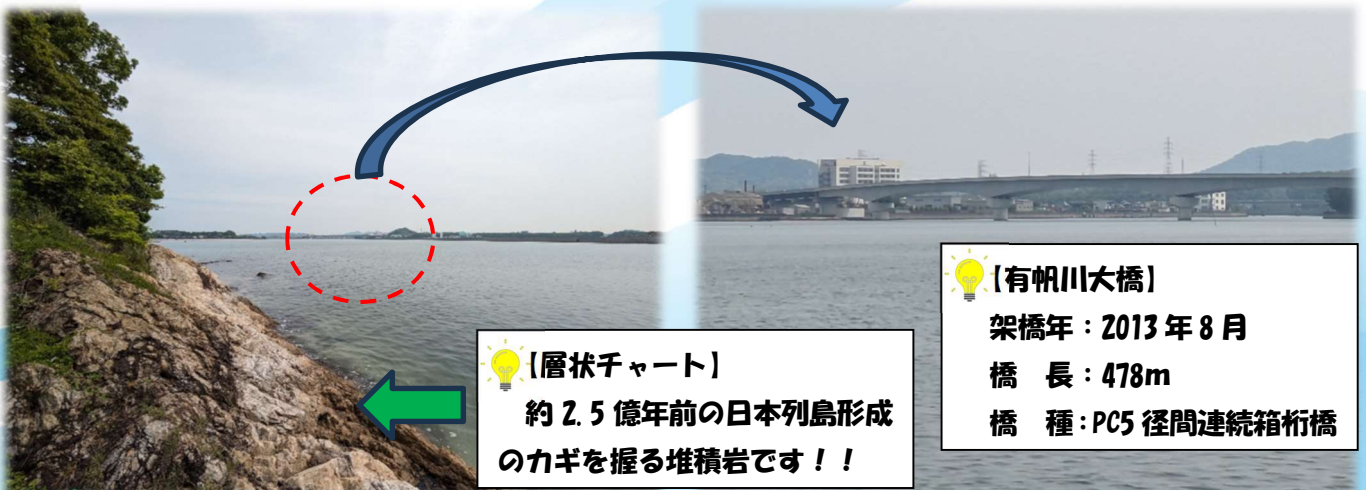
縄地ヶ鼻公園は市の南西部に位置し、2級河川有帆川の右岸河口部にある公園です。

水仙の花が有名で、3月ごろには公園内に植えてある約3万本のきれいな水仙の花をめでることができますよ！！公園自体は高台にあります、公園内から砂浜と岩礁部に降りることができます。その岩礁部は、日本列島の誕生を解明できる今から約2.5億年前の貴重な地層が観察できます。

私は地質屋さんではないため詳しいことは説明できませんが、海洋プレートが大陸プレートにぶつかって沈みこんだ際に堆積したチャートや石灰岩などの堆積岩らしいです。

この岩礁の上流部に、山陽小野田市が誇るサンパークへのアクセスが非常に便利となった「有帆川大橋」が架かっており、歴史ある自然の地層と近代建造物が織りなす調和がとても絶景です！！

何億年もの間、時代の移り変わりを見てきたこの地層に対し、私たちが生きているこの時代はごく僅かですが、土木技術者として現代の建造物を長きにわたり残していくことが、私たちの使命であると考えさせられる場所でもあります。



💡【層状チャート】  
約2.5億年前の日本列島形成  
のカギを握る堆積岩です！！

💡【有帆川大橋】  
架橋年：2013年8月  
橋長：478m  
橋種：PC5径間連続箱桁橋

# 山陽小野田市の魅力発見！！

2024年5月1日

2 / 4

## ② 南高泊干拓地

山陽小野田市の平地部は、約350年前まで海でした。その海を埋め立てて開作や干拓により、今の地形が成り立っています。山陽小野田市の主な開作・干拓地は16箇所あるそうで、今回紹介する南高泊干拓地はその中の一つです。前項で紹介した縄地ヶ鼻公園に隣接しており、私の一連のウォーキングコースとなっています。広大な農作地では山陽小野田市の特産であるネギ三昧などをはじめ、様々な農作物が栽培されてるようです。私の子どもも小学校の取り組みの中の一環で、お世話になっています。その農作地は、縦横とたくさんの農道や水路が整備されており、それを取り囲むように防潮堤防が2.5kmほど建設されています。その防潮堤防は数年前まで背の低いパラペットでした。そのため、天気の良い日には関門海峡や対岸の大分県を一望できる絶景のビューポイントだったのですが、昨今の異常気象などの影響により潮位が見直されたせいか、巨大な壁のようなパラペットが建設され、残念ながらその景色を見ながらのウォーキングができなくなってしまいました。

ただ、広大な田園風景を眺めながらのんびり歩くのもとてもいいものです♪

街中と違い車の通りもないため、無心で歩くことのできるおすすめウォーキングポイントです！！



### 【南高泊干拓地】

広大な農作地は、野菜も豊かに育ちますが、人の心も豊かにしてくれるスポットです♪



### 【ネギ三昧】

南高泊干拓地で栽培されている山陽小野田市ブランドのネギです！！



## ③ 高泊開作浜五挺唐樋

高泊開作浜五挺唐樋は、寛文8年（1668年）に造られた排水用樋門で国指定の史跡です。潮の干満で生じる自然の水圧を利用して開閉する招き戸など当時の工法を伝える貴重な遺構となっています。最近の樋門構造は、地震に耐えられるように内部に鉄筋をたくさん配置したコンクリート製の躯体や鋼製のゲートなど、無機質なイメージや機械的なイメージを受けます。写真では分かりにくいかもしれませんが、高泊開作浜五挺唐樋は、石材が組み合わせられて造られており、350年以上前に造られた土木構造物の温もりを感じさせられま



### 【高泊開作浜五挺唐樋】

全石積構造！！350年以上耐えてきた土木構造物は圧巻です♪



# 山陽小野田市の魅力発見！！

2024年5月1日

3 / 4

す。現代のゲートは、近年の大規模な洪水やゲリラ豪雨が頻発するなかで、操作管理の面で操作者不足の解消や操作遅れがないように、ゲートの無動力化が勧められています。地域住民の安全・安心を前提として、土木技術者の端くれとしてこれらの伝統工法を後世に受け継いでいきたいものです。

有帆川大橋から車で2～3分、サンパークに行かれた際に立ち寄られたらどうですか♪

## ④ 高泊神社

高泊神社は、高泊開作浜五挺唐樋から歩いて3分の場所に位置し、この地域のシンボリックな神社です。初詣には市民の皆さんがこぞって参拝されます。私もその中の一人です。高泊神社が建立されている場所は龍王島という島だったそうで、その周りが埋め立てられて干拓地となりました。その干拓事業が無事に完成したため、神様へのお礼としてその島に建立されたそうです。境内には島だったころのなごりとして、岩盤がむき出しの崖を見ることができますよ♪

高泊神社の廻りは山や水田に囲まれ、普段は荘厳な空気漂う静かな場所なため、普段猫背の私も背すじをピンッと伸ばしてしまいます。猫背の方もそうでない方も是非お立ち寄りください♪



💡【高泊神社社殿】  
たくさんの狛犬が出迎えてくれます♪



💡【島だったころの痕跡】  
岩盤の崖が聳え立っています。  
風化が進み、オーバーハング！！

## ⑤ 焼野海岸

最後の紹介となる焼野海岸は、市の南部にある景色のとてもよい海岸で、通称「きららビーチ」と言われています。CCZ 事業（Costal<海岸>、Community<コミュニティ>、Zone<ゾーン>）として、海岸、背後地の公園（竜王山公園？）などの施設を結び付けて総合的なコミュニティゾーンを造り、地域の人々が気軽に海と親しみ集い憩うことのできる海浜空間として整備されました。家族づれや恋人同士など、市民の憩いの場となっています。ここは自宅からかなり離れているため普段は車で訪れるところですが、一度片道2時間

💡【焼野海岸】  
焼野海岸は、日本の夕陽 100 選にも選ばれており、かなりの映えスポットです！！



# 山陽小野田市の魅力発見！！

2024年5月1日

4 / 4

かけて歩いてきたこともあります。それだけ魅力的なところですよ。海岸線は南国を思わせる雰囲気があり、おしゃれなスペイン料理のお店もあります。シャワー室や足洗い場も完備され、現在改修中ではありますが宿泊施設もあります。海岸の背後には、山陽小野田市のシンボルである竜王山が聳え立ち、キャンプ場やアスレチックなどのレジャー施設が充実、春には桜、5月下旬にはホタルが乱舞するなど、一度訪れる価値ある場所だと思います。

また、海側の不思議な形の突堤では、イルカのオブジェが出迎えてくれますよ！！

夏には海水浴が楽しめるため、これからの時期、夏休みの予定の一つに加えられたらどうでしょうか♪

今回ご紹介したのは、山陽小野田市の魅力のごく一部で、他にもたくさん魅力的なスポットがたくさんあります。これからも健康づくりを兼ねて、山陽小野田市の魅力を発見していきたいと思います。

そして、また機会があれば皆さまに紹介させていただきます。

設計部 大田 裕生



💡【家族団らん】  
私の家族にとっても憩いの場です♪